

すすずらん



題字 小川 東州

JICA 社団法人日本産業カウンセラー協会北海道支部

〒060-0004 札幌市中央区北4条西7丁目1番地ホワイトビル3階
TEL 011-209-7000 FAX 011-209-7011
ホームページ <http://www.do-counselor.jp>

支部総会が開催されました

6月27日(土)札幌サンプラザにおいて「平成21年度日本産業カウンセラー協会北海道支部総会」が行われました。

この日は爽やかに晴れ渡った北海道らしい初夏のお天気の中、沢山の会員の皆様にご参加いただき、また本部からは原康長専務理事をお迎えしての開催となりました。

＜第一部 開会＞にあたり北海道支部桑原富美恵支部長より「支部は会員の皆様の支部であり、今後もより良い支部に発展していく為の総会になりますように」との開会の挨拶から始まり、続いて原事務局長より「協会の今後の方向性と今カウンセラーに求められているもの」等、簡単なお話を含め開会の挨拶がありました。

＜第二部 通常総会＞進行役の山村養成講座部長より定員数の確認が行われ、平成21年度3月末登録会員数357名のうち、総会出席者41名、委任状提出者161名の計202名が出席となり、支部規定第16条に基づき正会員数の

過半数(179名)を超える出席が確認され総会成立の報告がなされました。

続いて永井副支部長より第39回通常総会(本部総会)の報告がされました。

その後、支部規定第15条に基づき、議長に桑原支部長が就任し、議事録署名人として川岸利枝子さんと佐藤篤輝さんが指名されました。

続いて平成20年度の事業報告と収支決算報告(第39回通常総会にて承認済みの内容)が永井副支部長と二俣総務部長より、監事の大嶋さん、安井さんより監査報告が行われました。

続いて支部規定第36条の2に基づき議案に入りました。

第1号議案について、平成21年度事業計画(案)、収支予算(案)が提示され、拍手にて承認となりました。

第2号議案では、「平成21、22年度役員改選」についても規定に基づき、運営幹部7名、運営協議委員12名、監事2名の報告があり満場の拍手で承認されました。



公演中の原専務理事



熱心に検討されている総会の様子

今回で退任されるかたへの感謝の気持ちと、新体制においても会員の皆様のご協力へのお願いが伝えられました。

その後、会員の皆様からの挙手による質問が行われ、無事に総会が終了いたしました。

<第三部>原専務理事による<日本の社会での確かな存在をめざして～産業カウンセラーの今後の展望～>と題し講演が行われました。

「新たな50年に向かう課題はなにか」

○今までやれなかった分野、領域を見直す。

①企業

- ・企業から求められている産業カウンセラーを輩出しているのか
- ・今の講座内容で足りないものはなにか→研修、講座についての見直し

②教育現場

- ・教育分野に置ける現場で、産業カウンセラーに何が出来るのか

③地域社会

- ・地域社会で産業カウンセラーとしてなかが求められているのか

以上3点については今年度中に研究、検討して来年の総会で発表できるようにしていきたい。

他に「総会代議員制度の目的」など広い範囲に渡り、解りやすく講演いただきました。

今後の協会の方向性が感じとれ、参加された皆様には大変有意義な時間だったのではないのでしょうか。

会員の皆様の会である北海道支部は総会で承認を受けた内容を幹部会で審議執行し、運営協議会で承認を得ながら遂行していることを改めて確認した21年度の総会でした。

今年度、役員も改正され新しい顔ぶれになりますが、会員の皆様と支部とのつながりをより近く感じていただけるよう「すずらん」などを通じて支部運営を進めて行きたいと思えます。

又、今後の運営や支部活動の参考にさせて

いただく為のアンケートを実施させていただきました。

結果は、また改めてすずらんにてご紹介させていただきます。ご協力いただいた皆様ありがとうございました。

是非来年は今年よりも多くの会員の方に参加していただき、もっと多くの声を反映した総会になればと期待しております。

新役員の紹介(運営幹部・運営協議員)

◎運営幹部

- ・永井 義信 (支部長 新)
- ・山村 弘美 (副支部長兼養成講座部部长 新)
- ・青木 明美 (相談事業部部长 新)
- ・赤川 素子 (広報部部长 再)
- ・佐久間 千雅 (会員研修部部长兼総務部副部长 再)
- ・二俣 美幸 (総務部部长兼養成講座部副部长 再)
- ・宮本 克郎 (事業推進部部长 新)

◎運営協議員

- ・井澤 敦子 (再)
- ・伊藤 恵子 (再)
- ・桑原 富美恵 (再)
- ・斎藤 真一 (再)
- ・佐藤 茂 (新)
- ・清水 良子 (再)
- ・高田 明子 (再)
- ・谷藤 陽子 (新)
- ・時政 佳奈 (再)
- ・濱中 良子 (新)
- ・松山 翰吉 (新)
- ・安井 元美 (新)

◎監事

- ・十川 秀逸 (新)
- ・福本 ふみ子 (新)



進行役の山村養成講座部部长



桑原支部長開会の挨拶

北海道支部長退任のご挨拶

桑原富美恵

会員の皆様にはお元気でご活躍のこととお喜び申し上げます。

さる平成 21 年 6 月 27 日開催の平成 21 年度支部総会で北海道支部長を退任いたしました。

平成 12 年から札幌分会、札幌部会、北海道支部と皆様の組織をお預かりし、永井支部長へ無事バトンを引き継ぐことができました。これもこの間、多くのことを一緒に解決していただいた、役員の皆様、そしていつも支えていただいた事務局の方々、また多くの会員の皆様のお力と心から感謝しております。

思えば何もない中からのスタートでした。

ただあるのは、会員の皆様の「学習の場」「活動する場」がほしいという熱い思いにどうこたえていくかを試行した 10 年だった気がいたします。それらを両立していくための組織づくり、学習（育成）→研鑽→現場での実践→研鑽「循環型組織」、現在のロードマップづくり。また、だんだん増えていく会員の意識の共通目標「組織理念の徹底」などその時の幹部の方々と考えながら進んできました。

この間忘れられないことの一つは平成 15 年 5 月、150 人の会員数で旭川分会と共同で「第 33 回全国研究大会」を開催したことです。「記憶に残る温かい大会」と評され、会員の力が結集し、小さな組織の大きな大会を開催することができました。

この大会のテーマ「生きることと働くこと、豊かに働き豊かに生きる」は現在も支部の共通理念として掲げながら進んでいます。おかげさまで会員数も 400 人、事務所も新事務所への移転も済ませることができました。まだまだ課題は多くありますが、永井新支部長のもとでより発展していくことでしょう。

最後になりましたが、平成 8 年から会員や役員のご指導いただいている、清水先生、北海道に移られてから特にお世話になっている坂野先生に心から感謝したいと思います。

本部はじめ、多くの皆様のお力を頂き、今日まで無事続けることができました。本当にありがとうございました。

支部長就任ご挨拶

北海道支部 支部長 永井 義信

第 6 回（平成 21 年度）北海道支部通常総会（6 月 27 日札幌サンプラザにて開催）において、桑原前支部長の後任の大役を仰せつかりました永井義信と申します。

会員の皆様今後とも宜しくお願いいたします。

さて、昨年のリーマンショックから全国的には株価を含めて経済指標は若干の持ち直しの兆しが出てきているとの報道も聞こえてきますが、我々北海道で生活する者にとって、身近な存在である老舗デパートの倒産、また地方からの撤退など経済、社会情勢は益々厳しくなっているような感じがしています。

ご存知のように、北海道支部では、平成 15 年に全国研究大会を札幌で実施し、テーマ「生きることと働くこと、豊かに働き豊かに生きる」を継続理念としています。北海道の厳しい情勢の下で働く一人でも多くの方々に我々の理念が実感できるよう、北海道にとって求められる組織を目指し、その為には会員の一人ひとりが産業カウンセラーとしての誇りと継続的な研鑽を続けられるような循環型組織、また協会の 50 周年活動と連携しより広い認知と要請に応えることが出来る北海道支部を会員の皆様の出来るところで、出来ることで参画していただき実現していきたいと思っています。

会員の皆様方の絶大なるご協力とご支援をお願いし就任のご挨拶にいたします。

※桑原富美恵前支部長は、今年度より「日本産業カウンセラー協会理事」に就任されました。



会員研修「カウンセリングとイメージ技法(Ⅰ)」を受講して

6月9日(火)にかでる2・7で会員研修が開催されました。今年度のテーマは『カウンセリングとイメージ技法』4回シリーズ、講師はおなじみの清水信介先生です。

会員研修は毎年楽しみにしていますが、今年は特にテーマを見た瞬間「おもしろそう!」と思い迷わず申込みました。

『カウンセリングにおいて生じる変化について』の講義から、代表的なイメージ技法の種類や実施方法と危険性など事例を基に説明があり、大変興味深かったことと講義の間中いろいろ考えさせられる内容でした。私はお花を習っていて、お花の先生から『作品には人柄が表れる』とおっしゃられ、私自身もそのことをとても感じてはいましたが、今回会員研修を受講して、日頃いくら防衛していても『何かを表現すること』は、その人の心の奥にあるものを無意識に表現してしまうものだと、改めて感じると同時に怖さも痛感しました。

次回8月11日(火)はイメージ技法を体験します。「おもしろそう!」と思い申込みましたが、今は楽しみなような少し怖いような気がして複雑な気持ちです。

(M.T)

No.08

レディネス通信

支部認定カウンセラー育成研修は、6月13日(土)に3回目を行いました。

研修会の前半に行われる学習会ではいろいろなテーマが議論されます。今回の議論の一つは「見立て」と「カウンセリング関係」のつながりについてでした。「見立て」を進めつつ、クライアントの抱えている問題に対して、カウンセラーとしての自分が、どのようにカウンセリングを進めていくことができるのか、できないのか—これらのことをカウンセラーが自覚して取り組むこと、ということです。そのために土台となるのはやはり「見立てる力」。「クライアントの話していることから、その言葉の奥に潜むクライアントの世界(内面)をみていく、イメージできること」と清水先生のアドバイスをもらいます。

研修会の後半はロールプレイを2時間。ロールプレイをすると、その前の学習会でなるほどと附に落ちた「内面をみる」応答に行き着くまで、まだまだ課題が盛りだくさんだと痛感します。

これからも、地道に一步一步です。

(澁谷)



「養成講座実技指導者育成研修」に参加して

私は昨年度の養成講座を受講し、どうにか産業カウンセラー試験に合格させて頂いたばかりのカウンセラーの新参者であります。

そんな私が養成講座の実技指導者に？…なんと無謀な！と思う方もおられることと思います。しかしながら、養成講座受講中、多くの仲間を支えられて修了できた事は勿論ですが、81時間に及ぶ面接実習の中でともすれば自分の枠組みに囚われてクライアント中心ではなく、カウンセラー中心のセッションに陥りがちな私に対して、実技指導者の方は常に適切な指導をして下さり、感謝の気持ちで一杯です。そこで今度は自分が微力ながら養成講座に関わることが、お世話になった指導者の皆さんへの恩返しになればと思うようになった結果の受講なのです。実技指導者を目指す皆さんとともに学ぶことは楽しいですよ！全道の産業カウンセラーの皆さんも次年度チャレンジしませんか！

(帯広市 佐々木 秀典)

養成講座部からのお知らせです

≪平成21年度の養成講座部は新たな活動を始めておりますので、以下に報告させていただきます。≫

養成講座実技指導者育成講座が開講しました

前29号すずらんでお知らせしたとおり、5月10日に上記講座を札幌で開講いたしました。

早くも9名の受講者は信頼関係を強固に結び、意欲を刺激し合っているところです。その思いは、すずらんを介してお伝えできる予定です。ただ今、全行程273時間のうち、23%を揃ってクリアしたところです。7月には全国6教室（札幌・仙台・東京・名古屋・神戸・福岡）の受講者79名が東京に参集し、第1回目の集合訓練が予定されています。

そこでのお土産話は次号でお伝えしたいと思います。

通信養成講座の旭川教室の企画書を申請しました

協会本部が主管していた産業カウンセラー養成通信講座が、支部移管されたことをうけて、北海道支部では旭川市にて開設したく、ただいま承認申請中です。申請が承認されましたら、適宜ホームページに掲載する予定ですのでご確認ください。

新事務所紹介

前号のすずらんでく北海道支部移転のお知らせを載せさせていただきました。5月16日に引越しをし、事務所の中も大分落ち着いてまいりました。今号では少しスペースを使わせていただき、新事務所の紹介をさせていただきます。

大きく変わった点の1つ目として、相談室が2部屋になりました。

旧事務所の相談室は電話相談とも部屋を兼ねていましたので、最近カウンセラー契約を結ぶ企業・団体が増加していることもあり、要望に応えるためにも相談室の増設が必要となっていました。今回相談室が2部屋になった事と、電話相談室も事務所の一画に増設され今迄より充実した体制で相談を受けられる事になりました。



相談室1



相談室2

2点目としまして、セミナールームも兼ねた会議室（約40名収容）が新設された事です。会議室としての利用の他に、今まで研修などの会場は外部（かでの2.7など）借りていたものを、ここを利用することで経費の改善に繋がると考えられます。

ただ、ビルに多数の企業が入居している



電話相談室



会議室

オフィスビルの為、防犯上の観点から出入り口のシャッターの開閉に時間制限があり、会員の皆様のご理解とご協力を頂かなければなりません。この新事務所が、今後北海道支部が大きく発展し会員の皆様のより充実した活動の拠点となれるように、皆様のご協力を得ながら頑張っていきたいと思っております。

ささやかですが新事務所のお披露目を、下記のように開催したいと思います。

まだ1度も事務所に足を運んだことの無い皆様も、この機会に是非お立ち寄りいただければと思います。

◆支部の移転報告会について◆

8月1日（土）
13:30～15:00

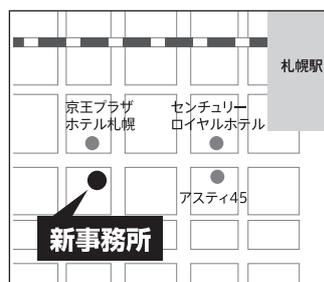
◇場所

支部事務所 会議室
土曜日のため正面玄関は13:00～14:00のみしか開いておりません。

◇申込方法

同封の別紙、申込用紙により、7/27（月）までにFAXか郵送で申し込みください。

◇会費 500円（飲み物代他実費）
当日お持ちください。



案内図

（社）日本産業カウンセラー協会北海道支部

札幌市中央区北4条
西7丁目1番地
ホワイトビル3階

電話：011-209-7000

各部からお知らせ

会員研修部

「21年度会員研修、特別研修」の詳細が決まりました。

「カウンセリングとイメージ技法Ⅰ～Ⅳ」、「傾聴トレーニング」は札幌で5回、旭川で2回の開催予定です。

また【特別研修】として坂野雄二先生による「認知行動療法概論」を帯広と札幌で、ステップアップ講座を札幌で開催することになりました。

日時などは当すずらんの【行事等のお知らせ】及び支部ホームページをご覧ください。

リラックス
タイムコラム
②⑨

問題は「咬み合わせ」にあり

スターが高齢を感じさせない足取りで石段を登る、大ヒット健康食品のCM、「膝が痛むのは、潤滑剤のネバネバ物質が加齢とともに減少するからで、それを補ってやればいつまでも活動的な体を保つことができる」このCMのように患部に(器質的)原因があり、そこに働きかければ良いのだという説は分かりやすく説得力を持つようです。一方 太りすぎ、筋力不足、体のバランスが悪いせいで?といったような機能に関する因子には想像力が働き難く、それが本質を見失わせるように思われます。そこで考えたのですが、例えば夫婦関係の問題で来談したクライアントがいるとします。夫婦の不和の原因を聞く際に、夫が悪いのか、妻か、という視点を持つことが多い、そしてその結果行き詰る。僕は「咬み合わせ」と言っているのですが、両者のバランスの中で夫が出すぎている、妻が引っ込みすぎている、あるいはその逆といった。咬み合わせ(関係)のバランスがどうなっているかという視点を持つと臨床の幅が広がります。一見何の問題のなさそうな関係が実は無理に合わせているだけで実は全く咬み合っていない・・・そして当事人もそのことに気がついていないということは意外にあるものです。

(寺西良夫)

「産業カウンセラー等の実態調査」にご協力を！

「産業カウンセラー等の実態調査」が「産業カウンセラー」6号月に同封されてお手元に届いていると思います。

この調査は、協会認定の資格を取られた方々が、どのような意識でどのような活動をしていらっしゃるのかを明らかにし、お互いの実情を知りあうとともに、協会としての今後の資格制度や支援策を考えるためのデータとするのが目的です。

やや複雑で、枚数も多くなっておりますがご協力をいただきご回答、ご返送をお願いいたします。期日は7月20日となっております。尚、特典(抽選)もございますので実態調査表をよくお読みになっていただいて是非ご協力をお願いいたします。

行事等のお知らせ

研 修

シニア研修

「職場のメンタルヘルス」(K0400)

日 時：9月26日(土)
場 所：日本産業カウンセラー協会北海道支部 会議室
講 師：久村正也(札幌心身医療研究所所長)
定 員：30名
受講費用：13,000円
申込締切：9月10日(木)

「面接記録のとり方」(M1210)

日 時：10月17日(土)
場 所：日本産業カウンセラー協会北海道支部 会議室
講 師：未定
受講費用：13,000円
申込締切：9月30日(水)

「カウンセリングプロセス」(M1220)

日 時：10月18日(日)
場 所：日本産業カウンセラー協会北海道支部 会議室
講 師：未定
受講費用：7,000円
申込締切：9月30日(水)

「クライシスカウンセリング」(M1230)

日 時：10月18日(日)
場 所：日本産業カウンセラー協会北海道支部 会議室
講 師：未定
受講費用：7,000円
申込締切：9月30日(水)

逐語検討1(M1710)

日 時：11月28日(土)・29日(日)
場 所：日本産業カウンセラー協会北海道支部 会議室
講 師：未定
受講費用：26,000円
申込締切：10月末予定

会員研修

「カウンセリングとイメージ技法(Ⅱ)課題描画法の実習」

日 時：8月11日(火) 18:30~20:30
場 所：かでの2.7(520号室)
講 師：清水信介(北星学園大学教授)
定 員：40名
受講費用：2,000円
申込締切：7月31日(金)

「カウンセリングとイメージ技法(Ⅲ)相互なぐり描き法の実習」

日 時：10月13日(火) 18:30~20:30
場 所：かでの2.7(520号室)
講 師：清水信介(北星学園大学教授)
定 員：40名
受講費用：2,000円
申込締切：10月2日(金)

■ⅡとⅢの受講時に持ってきてもらうもの

各自でA4判(あるいはB4判)の画用紙2枚、新聞紙1枚、黒のサインペン、クレヨン(12~16色程度)を用意して下さい。

「カウンセリングとイメージ技法(Ⅳ)治療事例の検討」

日 時：12月8日(火) 18:30~20:30
場 所：かでの2.7(710号室)
講 師：清水信介(北星学園大学教授)
定 員：40名
受講費用：2,000円
申込締切：11月30日(月)

「傾聴トレーニング研修(札幌市)①~⑤」(全5回)

日 時：①10月15日(木)②11月12日(木)
③12月10日(木)④1月14日(木)⑤1月28日(木)
各回18:30~20:30
場 所：日本産業カウンセラー協会北海道支部 会議室
講 師：養成講座実技指導者
定 員：各回24名
受講費用：各回1,500円
申込締切：①10月8日(木)②11月5日(木)③12月3日(木)
④1月7日(木)⑤1月21日(木)

「傾聴トレーニング研修(旭川市)」

日 時：12月4日(金) 18:30~20:30
場 所：旭川ときわ市民ホール(予定)
講 師：養成講座実技指導者
定 員：24名
受講費用：1,500円
申込締切：11月27日(金)

特別研修

「認知行動療法 概論(帯広市)」

日 時：9月27日(日) 9:15~11:45
場 所：とかちプラザ
帯広市西4条南13丁目1番地
(TEL:0155-22-7890)
講 師：坂野雄二(北海道医療大学教授)
定 員：20名
受講費用：会員 2,000円 非会員 3,000円
申込締切：9月15日(火)

「認知行動療法 概論(札幌市)」

日 時：10月18日(日) 9:15~11:45
場 所：札幌サンプラザホテル(予定)
講 師：坂野雄二(北海道医療大学教授)
定 員：40名
受講費用：会員 2,000円 非会員 3,000円
申込締切：10月8日(木)

「認知行動療法 ステップアップ講座(札幌市)」

日 時：10月18日(日) 13:00~15:30
場 所：札幌サンプラザホテル(予定)
講 師：坂野雄二(北海道医療大学教授)
定 員：40名
受講費用：会員 2,000円 非会員 3,000円
申込締切：10月8日(木)

研修申込先 (社)日本産業カウンセラー協会北海道支部
札幌市中央区北4条西7丁目1番地ホワイトビル3階
電話：011-209-7000 FAX：011-209-7011

振 込 先 郵便振替 02700-9-1731 (社)日本産業カウンセラー協会北海道支部